

令和3年度包括外部監査の監査テーマについて

1 包括外部監査の実施

- ◇ 地方自治法に基づき、毎年度中核市の義務として、包括外部監査人が必要と認めるテーマを選択し、実施するもの
- ◇ R3年3月議会において包括外部監査契約の締結について議決を経て、今年度の契約を締結

2 包括外部監査人

むつだ まさひこ

- ◇ **陸田 雅彦 公認会計士** (R2年度に続き2回目)

所属事務所 : 有限責任監査法人トーマツ 長野事務所

3 監査テーマ

公有財産の管理及び処分に係る事務の執行について

4 監査テーマの設定理由（要約）

長野市は、公有財産の施設保有量が全国的に見ても多く、施設総量の縮減と適正配置、計画的な長寿命化などの公共施設マネジメントの推進に取り組んでいる。

この状況を踏まえ、公有財産の管理及び処分に係る事務の執行について、**法令等への準拠性、有効性及び効率性の観点から検討することは、長野市の行財政運営にとって有益であると判断し、当該事件を監査テーマとして選定したもの**

5 今後の予定

年 月	内 容
令和3年6月 ～ 11月	関係資料等の閲覧 関係課への質問及び聴取 現場確認
12月	報告書ドラフト版（原案）作成
令和4年1月	最終報告書完成
2月	市長への報告（結果報告書の提出） 市議会、監査委員等へ結果報告書の提出

<各部局へのお願い>

包括外部監査は、公有財産の総括や公共施設再配置を推進する公有財産活用局を中心に進められると想定していますが、公有財産を所管している所属も関係しますので、**全ての部局のご協力をお願いします。**